



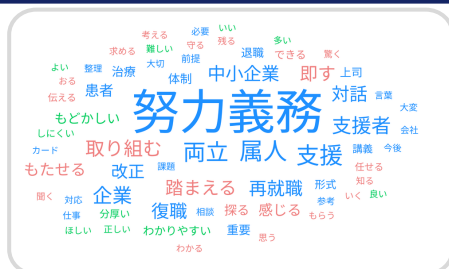
2026年夏号のニュースレターをお届けします。2026年上半期に展開したさまざまな取り組みを振り返り、そこで生まれたつながりや学びをまとめました。活動の広がりや今後への手応えを感じていただける内容となっています。ぜひご覧ください。

Pickup! 第1回ブリッジ両立支援勉強会「労働法改正と両立支援のこれから」開催

2026年5月23日（土）、「第1回ブリッジ両立支援勉強会」を開催しました。今回のテーマは「労推法改正と両立支援のこれから～産業医の立場から～」、ゲスト講師に上原正道先生（ブラザー工業株式会社健康管理センター センター長・統括産業医）をお迎えしました。グループディスカッションでは、職種や立場の異なる参加者同士、かなり活発に意見交換されていました。多職種で1つのテーマについて考えることで



刺激やヒントを得て、各々の考えの広がりや深まりがあったのかもしれない。第2回ブリッジ両立支援勉強会は9月6日（日）開催です。企業、医療、支援者、お互いの現場を知る機会は決して多くないからこそ、「同じ場で語り合う」ことに意味があると考えます。「攻めの予防医療」の、その先へ。ぜひ、一緒に考えてみませんか。



第2回ブリッジ支援勉強会の詳細・お申込についてはホームページからご覧ください。



<https://bridge-nagoya.jp/events/2026-09-06/>

活動報告01 日本がんサポーターブケア学会 発表

2026年5月16日～17日、第11回日本がんサポーターブケア学会（富山県民会館）にて、小児・A世代がん経験者の多職種協働プロジェクトの3年間の総括となる活動報告を発表しました。



活動報告02 JCSD2026 ブース出展

2026年6月7日、国立がん研究センター築地キャンパスで開催された日本対がん協会主催「ジャパンキャンサーサバイバーズデイ2026」にて、ブリッジは団体ブースに出展し、「仕事と治療の両立のリアルを見える化」をテーマにした参加型企画を実施しました。



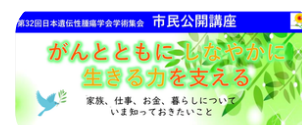
活動報告03 キャリコン更新講習 開催



2026年4月はオンライン、6月はウインクあいちで開催しました。2026年度も年6回開催予定で、現在10月(Zoom)、12月(対面)講習の申込受付中です。お申込みはホームページをご覧ください。

活動報告04 日本遺伝性腫瘍学会市民公開講座登壇

2026年6月13日（土）、第32回日本遺伝性腫瘍学会（名古屋市）市民公開講座「がんとともにしなやかに生きる力を支える～家族、仕事、お金、暮らしについて、いま知っておきたいこと～」に登壇しました。



Topic!! 第8回AYAがんの医療と支援のあり方研究会 優秀演題賞受賞!

2026年6月13日（土）～14日（日）に開催された第8回 AYAがんの医療と支援のあり方研究会にて、日赤名古屋第一病院との連携事例について「高校在学中にがん治療を経験した若年者に対する、医療機関と外部支援機関の連携によるキャリア形成支援の有用性」として発表し、優秀演題賞に選ばれました。この取り組みはブリッジだけでは成立せず、医療機関と連携して社会へとつなぐ一連の支援の実践が評価されたことに他なりません。今回もたくさんのご縁や意見交換の機会をいただきました。こうした機会に恵まれることで、目指す活動の実現につながる手応えを感じています。



執筆・メディア掲載情報

- 2026年2月12日付 朝日新聞夕刊「現場へ!『がん』後も働く③若いサバイバー就活支援」で、ブリッジと日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院との連携支援の紹介、コメント掲載
- 2026年2月21日付 読売新聞「なびライフ『治療と仕事 両立支援取り組み』にコメント掲載
- 2026年6月23日付 中日新聞「働きながら治療 職場が支える」の記事で、コメント掲載
- 労働者健康安全機構 (JOHAS)「産業保健21」第124号2026年4月に掲載
- 高齢・障害・求職者雇用支援機構 (JEED)「エルダー」2026年4月号に掲載

